



OKISEKI

2026.3

第209号



今月のトピックス

- 患者支援センターって何するところ？
- 患者支援センター 窓口のご案内

患者支援センター スタッフの皆さん

理念

赤十字の博愛の精神に基づき、いのち、健康、尊厳を守る

基本方針

- 患者さんの人権と意思を尊重します。
- 安心、安全で良質な医療の提供をとおして、患者さん、ご家族の満足と職員のやりがいを追求します。
- 地域の中核病院として、信頼される医療と救護を提供できるよう、教育、研修を推進し質向上に努めます。
- 地域と連携を密にし、県民の健康増進に貢献できる医療活動を追求します。

〒902-8588
 沖縄県那覇市与儀1-3-1
TEL 098-853-3134
FAX 098-853-7811
<http://www.okinawa-med.jrc.or.jp/>



沖縄赤十字病院

日本赤十字社



人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move



患者支援センターって 何をするとところ？

大湾 一郎(患者支援センター センター長)



患者支援センターは、「入院前から退院後までを切れ目なく支える窓口」です。病気やけがで入院が決まったとき、多くの方が「入院準備はどうすればいいの」「退院後の生活は大丈夫だろうか」「家族に迷惑をかけてしまうのではないか」といった不安を抱えます。医療の説明は受けても、その先の生活



までは思いが及ばず、不安を言葉にできないまま入院の日を迎える方も少なくありません。そうした気持ちを、できるだけ早い段階から一緒に整理し、安心して治療に専念していただくことが、私たち患者支援センターの役割です。

たとえば、高齢の方が大腿骨を骨折して入院するケースを考えてみてください。手術が無事に終わり、痛みが落ち着いてくると、患者さんから「早く家に帰りたい」という声が聞かれます。しかしその一方で、「家には段差が多い」「一人暮らしで転んだらどうしよう」「介護保険を使ったことがなく、何から始めればいいのかわからない」といった現実的な問題が次々と浮かび上がります。患者支援センターでは、入院早期からご本人やご家族と丁寧に面談を行い、生活背景や大切にしていることを伺いながら、リハビリスタッフ、地域包括支援センター、ケアマネジャーと連携し、退院後の暮らしを具体的に描いていきます。「退院できるかどうか」ではなく、「その人らしく生活を続けられるか」を大切にされた支援です。



また、がん治療や慢性疾患で通院と入院を繰り返す患者さんの場合、病気そのものだけでなく、医療費の負担、仕事との両立、家族への影響といった問題が重くのしかかります。中には「家族に心配をか

けたくない」と本音を口にできず、一人で悩みを抱え込んでしまう方もいます。そうしたとき、医療ソーシャルワーカーが関わり、制度の説明や相談対応を行うことで、「話を聞いてもらえて気持ちが楽になった」「先の見通しが立った」と言ってもらえることがあります。支援とは、制度を案内することだけでなく、気持ちに寄り添うことでもありと私たちは考えています。



近隣医療機関の先生方にとっても、患者支援センターは「顔の見える連携の窓口」です。「この患者さんは入院後、在宅に戻れそうか」「退院後のフォローはどうなるのか」といった情報を、医師だけでなく看護師、リハビリスタッフ、相談員など多職種で共有し、紹介元の先生方にも安心して患者さんをお戻しできる体制づくりを目指しています。

患者支援センターは、単なる事務的な部署ではありません。患者さん一人ひとりの暮らしに目を向け、医療と生活をつなぐ橋渡し役として、地域全体で患者さんを支えるための中心的な役割を担っています。入院や退院に関して少しでも気になることがあれば、どうぞ早めに、そして気軽にご相談ください。私たちは、患者さんとご家族が「ここに相談してよかった」と思える存在でありたいと考えています。

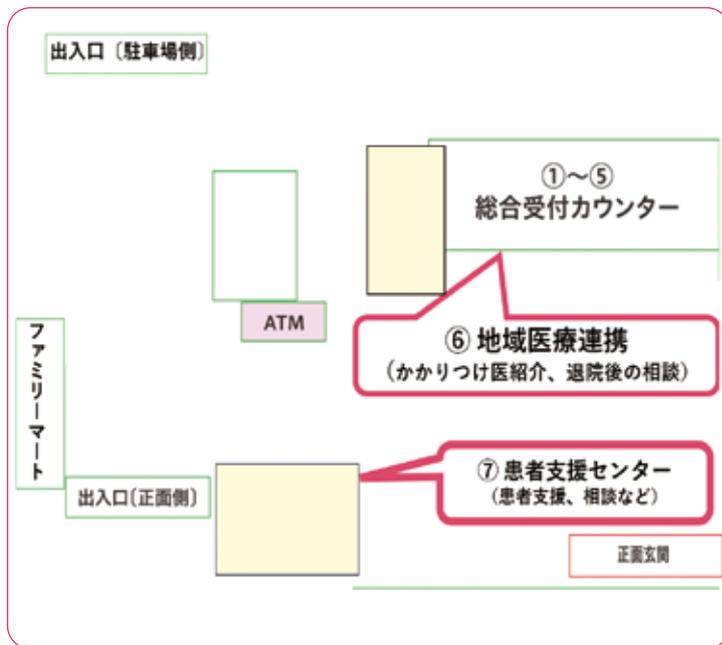


患者支援センター窓口のご案内

入院生活についての説明、退院・通院に関するご相談に対応しています。
お困りごとがありましたら、どうぞ窓口をお尋ねください。

受付時間 平日 9:00 ~ 17:00

場所 総合受付 ⑥番、⑦番



地域医療連携

私たちは、
かかりつけ医や地域の関係機関との
連携で適切な医療を目指します。



「治し支える医療」の実現に向けて

- ・急性期病棟
- ・緩和ケア病棟
- ・地域包括ケア病棟



それぞれの役割の強化で
患者さまのトータルケアに
取り組んでいます。

どうぞご紹介ください。

沖縄赤十字病院
・患者支援センター
・地域連携室
ホームページ



編集後記

今年も与儀公園の桜が綺麗に咲いています。✿ (広報担当)

沖縄赤十字病院

地域医療支援病院 地域災害拠点病院 地域周産期母子医療センター

沖縄てんかん拠点病院

外来体制表

全診療科の受付時間

初診患者さま

■午前
8時30分～10時30分

初めて受診する場合は「紹介状」をお持ち下さい。

緊急性がない場合は、近隣のクリニックをご案内しております。

なお、緊急で受診される場合は特定療養費を頂いております。

紹介状をお持ちの患者さま・通院患者さま

■午前
8時30分～11時00分

■午後
1時00分～3時00分

休診日

土曜日・日曜日・祝祭日
慰霊の日(6/23)・
年末年始(12/29～1/3)

診療科	午前/午後	月	火	水	木	金	
内科	呼吸器	午前 赤嶺 盛和 瀬戸口 倫香	那覇 唯 徳村 ちあき	内原 照仁 日暮 悠璃	那覇 唯	内原 照仁 赤嶺 盛和	
	消化器	午前 午後			外間 雪野		
	血液	午前 午後		友寄 毅昭 喜納 かおり	喜納 かおり 森近 一穂	友寄 毅昭	
	循環器	午前 午後	砂川 長彦 東風平 勉	伊敷 哲也 浅田 宏史 潮平 親哉 (不整脈)	東風平 勉 新城 翔大 洲鎌 千賀子	砂川 長彦 浅田 宏史	伊敷 哲也
	腎臓	午前 午後			野原 千春	又吉 哲太郎	
	一般	午前 午後	渡口 真佐夫	垣花 一慶	服部 素子	服部 素子 (第1・第3・第5木曜)	渡口 真佐夫 (第2・第4金曜) 赤嶺 佑介
外科	午前	久貝 忠男 (心臓血管外科)	豊見山 健 (肝胆脾・一般)	宮城 淳 (呼吸器外科) 時澤 博美 (乳腺外科)	永吉 盛司 (一般・肛門)	友利 健彦 (一般外来)	
	午後	時澤 博美 (乳腺外科)	永野 貴昭(琉大) 心臓血管外科(第2火曜)			担当医(琉大) 心臓血管外科 稲嶺 進 一般 肥満外科(第1金曜 予約制)	
緩和ケア外来 完全予約制	午前 午後		友利 健彦 再診・担当医 (友利・豊見山・田本)		豊見山 健	田本 秀輔	
放射線科 完全予約制	午後	山形 航		牧野 航	前本 均		
小児科 ※午前・午後とも予約・ 紹介患者さまのみ受付可	午前		仲宗根 一彦 (新生児)	長崎 拓 (新生児)	仲本 雅哉 (循環器)		
	午後	比屋根 真彦 (てんかん)	担当医 (乳児検診)		比屋根 真彦 (てんかん)	担当医 (予防接種)	
整形外科 ※午前・午後とも予約・ 紹介患者さまのみ受付可	午前	森山 朝裕 藤原 紘	大湾 一郎 金城 聡	山口 浩 (紹介・予約患者のみ) 藤原 紘	伊佐 智博 金城 聡	森山 朝裕 佐久川 英樹	
	午後	大湾 一郎 森山 朝裕	伊佐 智博 佐久川 英樹	大湾 一郎 伊佐 智博	藤原 紘	金城 聡	
産婦人科	午前	吉秋 研 大城 美哉	上里 忠和 高江洲 朋子	稲嶺 盛彦 村田 ももこ	大城 美哉 上里 忠和	稲嶺 盛彦 高江洲 朋子	
	午後	村田 ももこ	正本 仁	吉秋 研		正本 仁	
眼科 ※予約・紹介のみ	午前	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	薊 三千雄	
	午後	(手術)	外科処置・レーザー手術 (予約・紹介のみ)	(手術)		外科処置・レーザー手術 (予約・紹介のみ)	
脳神経外科	午前 午後	高良 英一 廣中 浩平		高良 英一	廣中 浩平	(手術) 太組 一朗 月1回*完全予約制	
脳神経内科 ※予約・紹介のみ	午前 午後	梅谷 啓太		梅谷 啓太 (てんかん) 宮城 哲也 (第2・第4水曜)	梅谷 啓太	梅谷 啓太	
耳鼻咽喉科 ※原則として紹介状持参・ 予約制	午前	上原 健		(手術)	上原 健 (琉大)	上原 健	
	午後		手術	検査・処置			
泌尿器科 男性性功能外来 男性更年期外来は 適宜受付します	午前	外間 実裕 當山 裕一	外間 実裕 真志取 智子	當山 裕一	當山 裕一	(手術) 真志取 智子(取1,3,4,5曜)	
	午後	當山 裕一	(手術)	當山 裕一		外間 実裕 (予約のみ) 當山 裕一	
皮膚科 ※原則として紹介状 持参・予約制	午前	上原 絵里子 花城 ふく子	花城 ふく子 (手術)	上原 絵里子 花城 ふく子 (検査・手術)	花城 ふく子 上原 絵里子 (検査・手術)	上原 絵里子 花城 ふく子	
	午後						
歯科口腔 外科 ※原則として紹介状 持参・予約制	午前	西原 一秀 後藤 尊広	(手術)/担当医 (手術)/担当医	西原 一秀 後藤 尊広	(手術)/応援医師 (手術)/担当医	西原 一秀 後藤 尊広	
	午後	西原 一秀 後藤 尊広	(手術)/担当医 (手術)/担当医	西原 一秀 後藤 尊広	(手術)/応援医師 (手術)/担当医	西原 一秀 後藤 尊広	